

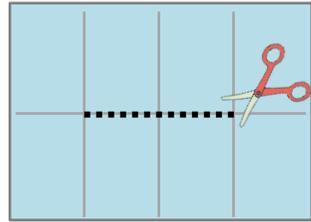
世界中のほぼすべての海に
 すんでいる、ホホジロザメ。大
 きさは最大6メートルをこえ、
 魚やイカ、フサフサなどを食
 べてくらしています。
 大きなホホジロザメも、は
 じめは子どもです。体のとく
 ちょう、かりの様子、そして、
 生まれてから大人になるまで
 の様子をみてみましょう。

E 『ホホジロザメ』
 沼口麻子／文 関俊一／絵 福音館書店



ニャンパーは、たびするね
 ことです。今日は、おかの上で
 キャンプをすることにしまし
 た。ニャンパーがたきぎをひ
 ろっている、こねこのよう
 なふしぎないきものと出会い
 ます。そのいきものは、くも
 のペットにのってたびをして
 いるというのです。

K913 『ニャンパーのキャンプだよ！』
 北川チハル／作 小林ゆき子／絵
 岩崎書店



紙を8つにおいて、半分にひろげて
 ね。てん線のところに、ハサミで、き
 りこみをいれて、くみたてれば、本の
 かたちになるよ！

編集・発行 富山市立図書館

富山市西町5番1号

電話 076-461-3200

<ホームページもみてね！>



2022年
 9月号



E 『がっこうにまにあわない』

ザ・キャビンカンパニー／作・絵
 あかね書房



きょう
 今日は、ぜったいに8時まで
 に学校に行かないといけない
 日。なのに、ぼくはねぼうして
 しまいました。あわてて家をと
 びだしましたが、どうしてでし
 ょう？いつもの道のはずなの
 に、走っても、走っても、なか
 なか学校にたどり着きません。

K913 『ふるふるひめ』

大窪いく子／作
 山本祐司／絵
 文研出版



ソウタは、あしたのうんどう
 かいのリレーで、ゆうしょうを
 ねらっています。びょうきのお
 じいちゃんをげんきづけるため
 です。しかし、あしたの天気よ
 ほうは雨。ソウタがてるてるぼ
 うずを作っておねがいをす
 ると、そのてるてるぼうずがしゃ
 べりだしました。

ライオンを見たことはありま
すか？ライオンは、立山などの
高い山だけにすむ鳥で、神様の使
いとして大切にされてきました。
ところが今、地球温暖化などの
影響で、絶滅が心配されていま
す。そこで、山の上に子育て中の
親子を守る小屋を作ったり、富山
市フミリーパークではライオン
の卵をふ化させて飼育したりと
保護活動が行われています。
立山にすむライオンとライオン
をを守る活動を紹介します。

借成社

戸塚崇／写真・文 小宮輝之／監修

『お山のライオン』

K1488

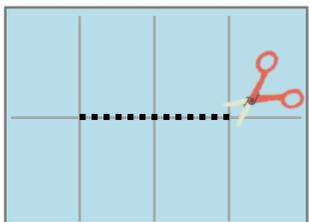


健人は、超「科学オタク」。
つねに科学雑誌を持ち歩くほ
ど理科が大好きです。毎日のよ
うに東京タワーの中にあるひ
みつの部屋「東京タワーメディ
アセンター」に通い、おじい
ちゃんの研究を手伝っています。
その研究とは、東京タワーに大
きな虹をかける装置を作ること。
それは、東京タワーを設計
したひいおじいちゃんの夢で
もありました。

山口理／作 ふすい／絵 国王社

『東京タワーにすむ少年』

K913



紙を8つにおいて、半分にひろげて
ね。てん線のところに、ハサミで、き
りこみをいれて、くみたらば、本の
かたちになるよ！

編集・発行 富山市立図書館

富山市西町5番1号

電話 076-461-3200

<ホームページもみてね！>



2022年
9月号

4 5 6 年



K913

『はじめましてのダンネバード』

工藤純子／作 マコカワイ／絵

くもん出版

蒼太のクラスに、ネパール出
身の転校生・エリサがやってき
ました。日本語があまりわから
ないエリサに、クラスみんな
は親切にしようと話しかけま
す。しかし、エリサはだれとも話
そうとせず、毎日給食も食べ
ずに帰ってしまいます。
ある日から、エリサは学校に
来なくなってしまいます。蒼太
が幼なじみのゆうりに連れられ
てエリサの家へ向かうと、赤
ちゃんをせおったエリサが出て
きました。